

しずおか愛護

第 38 回静岡オレンジマラソンと

静岡県知的障害者福祉協会 発行

第 34 回愛護ギャラリーの時の写真だよ

No.56



目次

- ☆巻頭言 静岡県知的障害者福祉協会会長 駿豆学園管理組合 駿豆学園
園長 天良昭彦
- ☆R8・9年度各部会新部会長に聞く3つの質問
各部会長
- ☆第38回 静岡オレンジマラソン大会情報
- ☆第34回 愛護ギャラリー展情報
- ☆静岡県知的障害者福祉協会 事務局職員紹介
- ☆クイズ
- ☆雑感 広報専門委員会委員長
- ☆アンケート 広報専門委員会



巻頭言

静岡県知的障害者福祉協会会長

天良昭彦

会員の皆さま、並びに日頃より本協会の活動にご理解とご支援を賜っております関係各位に、心より感謝申し上げます。

令和8年度は2年に一度の役員改選があり、3月開催予定の会員総会での承認をもって正式に決定します。各部会の新部会長の紹介は本誌においてお知らせするところです。

昨年も日本各地での様々な災害の報道を見聞きしました。本県は、豊かな自然と温かな地域コミュニティに恵まれる一方で、地震や風水害への備えなど、防災・減災への継続的な取り組みも重要な課題です。障害のある方々の安全確保や避難体制の整備は、私たちにとって大きな責務であり、平時からの連携強化と実効性ある体制づくりを、着実に進めなければなりません。

また、障害福祉を取り巻く制度や社会情勢は変化を続けており、支援の質の向上、人材確保と育成、権利擁護の推進など、会員相互の情報共有と実践の研鑽を深めていくことが求められています。本協会としても、研修事業や政策提言活動の充実を図り、現場の声を大切に、歩みを進めてまいります。

本協会の活動が未来に向け、共生社会の実現のための一助となれることを願っています。

令和 8・9年度各新部会長に聞く 3 つの質問

★児童発達支援部会★

あさぎり 仲安寛元



Q1 現在はまっている(夢中になっている)ものは？

A 土曜日の夕飯づくり(自分の好きなものを、ビールを飲みながらのんびり作っているときが幸せです)

Q2 最近嬉しかったことは？

A 最近は晴れの日が多く、洗濯物がよく乾いてうれしいです。

Q3 好きな曲(アーティスト名・曲目)は？

A Pet Shop Boys の曲はどれも好きです。中学生の頃から聞いていますが、いまでも Cool です！

★障害者支援施設部会★

緑ヶ丘学園 匂阪恭子



Q1 現在はまっている(夢中になっている)ものは？

A 辛い肩こりと頭痛から逃れるためのストレッチとヨガ

Q2 最近嬉しかったことは？

A みんながそれぞれの場所で必要とされ、その環境で生活できていること。

Q3 好きな曲(アーティスト名・曲目)は？

A 若いころから T-SQUARE や CACI OPEA を聞いていました。フュージョンが好きかな。BGM で昔の曲が流れるとちょっと嬉しいです。

★日中活動支援部会★

あにまあと 三室龍一



Q1 現在はまっている(夢中になっている)ものは？

A キャンプとサッカー観戦です。

Q2 最近嬉しかったことは？

A 息子とジュピロマラソンで3キロ走りきったこと。

Q3 好きな曲(アーティスト名・曲目)は？

A 西野カナ『GO FOR IT』
これを聞くと元気が出ます！

★生産活動・就労支援部会★

あおばのさと 溝口弘志

Q1 現在はまっている（夢中になっている）ものは？

A スプレーアートエデン（梅ちゃん）の動画を見ること

Q2 最近嬉しかったことは？

A 2月に大学のプチ同窓会が開催され仲間と会えたこと

Q3 好きな曲（アーティスト名・曲目）は？

A THE BLUE HEARTS・
TRAIN TRAIN



★地域支援部会★

そびな寮 望月克仁



Q1 現在はまっている（夢中になっている）ものは？

A ポケモンGOは当初から細々と続けています。
現在レベルは71です。あとは、リール動画で
流れてくる中国ドラマにはまっています。

Q2 最近嬉しかったことは？

A ジムで週何回か筋トレをしていますが、1年半
で負荷重量が15キロ増えたことです。

Q3 好きな曲（アーティスト名・曲目）は？

A 特定の曲やアーティストではありませんが、
80年代の歌謡曲をよく聴きます。
最近の曲は騒がしくて苦手です。

★相談支援部会★

障害児者センターふがく 小野美和

Q1 現在は待っている（夢中になっている）ものは？

A ヨガ

Q2 最近嬉しかったことは？

A 嵐のライブチケットが当たったこと

Q3 好きな曲（アーティスト名・曲目）は？

A 嵐の曲全部！ 選べません！



第38回静岡オレンジマラソン大会情報

静岡オレンジマラソン大会は、知的障害のある方々が強く生き抜く力を培い、社会参加の一助となるよう、昭和61年から開催しています。近年は、マラソンだけでなく、軽スポーツ体験やダンスなども取り入れて高齢の方や障害の重い方にも楽しく参加してもらえるよう工夫しています。

また、スポーツを通して一般市民の理解と啓発も図るためボランティアのご協力も得ています。

詳しく知りたい方は、こちらをご覧ください。

各種事業 | 静岡県知的障害者福祉協会 <https://shizuchifuku.org/projects/>



第34回 愛護ギャラリー展情報

県知事賞を受賞した作品と受賞者のコメント及び支援者からの代理コメントを掲載しています。

アーカイブはこちらから⇒



絵画

「ライオン」富岳の郷 西岡厚子さん



賞をもらってありがとうございました。これからも頑張ります。いろいろな絵をかきたいし自分で作った作品を絵に描きたいです。

工 芸

「和を折る人～2026Ver～」支援センターわかぎ 夏目 つたゑ さん



支援センターわかぎに到着後、織物をするのが大切な1日です。毎年愛護ギャラリーに向けた作品を制作を行い、ここ数年は賞もいただき励みになっています。これからもいい作品制作ができるように頑張っていきます。

立体造形

「ふくらすすめ」富岳の園 竜田 奈津美さん

初めて金賞を受賞とてもうれしかったです。時間をかけて何度も作り直しました。ふくらすすめの顔や羽根をアレンジしかわいらしく仕上げました。



静岡県知的障害者福祉協会

事務局職員紹介



県知協の「縁の下の力持ち」

静岡県知的障害者福祉協会の会員施設・事業所の皆様には、日頃より大変お世話になっております。令和4年度より、事務局長を務めております増田吉則です。

前職は静岡県職員です。入庁後、最初の人事異動で障害福祉課精神薄弱者福祉係に配属され、八谷祐司さん、寺田亮一さん、山川忠洋さんをはじめ、多くの方々のご縁をいただきました。これをきっかけに、障害福祉行政に長く関わることとなり、定年退職後はそのご縁から、静岡県手をつなぐ育成会、静岡県知的障害者福祉協会、静岡県知的障害児者生活サポート協会の事務局長を務めさせていただいております。

着任当初は、「Zoom」や「Google フォーム」、「調整さん」などのツールも使えず、事務局スタッフの皆さんに助けていただく場面も多くありましたが、今ではZoomのホスト役も務められるようになりました（笑）。

プライベートでは、富士市で民生委員・児童委員として地域活動に携わっています。また、箱根駅伝の大ファンで、毎年、母校の応援のため小田原まで足を運ぶことを楽しみにしています。

今後も、皆様のお力添えをいただきながら、精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

静岡県知的障害者福祉協会 事務局長 増田吉則





福祉協会、育成会、サポート協会の経理を担当しています鈴木です。

皆様からお預かりした会費を有意義に使うべく、正確に数字を求め、信頼される経理でありたいと思っています。ただ、一応人間？なので間違えてしまうことも多々あります。その時は優しくご指摘ください。

最近いろいろなものが値上がりしていて、本当に困ってしまいますね。以前1,000円で買えたお弁当が今1,200円！節約のため「箸袋回収」の際はご協力をお願いします。（30枚でお弁当1個と交換です！）

☆冬は何といってもスキーです。スキーに行く人行きたい人、ぜひご連絡ください。一緒に楽しみましょう!!下手の横好きですが、転び方は教えられます。

静岡県知的障害者福祉協会 事務局 鈴木豊子



私は、3団体の事業運営を担当しています。一年以上かけて準備から終了まで進める大きな事業を、会員の皆さまと一緒に作り上げるのは毎回ワクワクします。まるで「文化祭の準備をずっとやっている」ような楽しさです。

人見知りの私にとっては、事務局での地味な作業も好きで、最近では、静岡オレンジマラソン大会の終了後に選手が着用したビブス200枚くらいをコインランドリーで洗濯して、事務局いっぱい干しました。

また、愛護ギャラリー展では、表彰式の際に授与者の方が表彰者のお名前や事業所名を読み間違えないように、付箋に100枚以上ふりがなを書き賞状に添付しました。多いときは1日30人以上の方と進行中の事業についてのやり取りを電話やメール、オンラインなどでやり取りをしているので、この職場にはスタッフは4人しかいませんが、大企業の本部に勤めている気分で働いています（笑）これからもよりよい事業運営に努めます。そのためには、皆さまと共にトライ&エラーを積み重ねることが大切です。ミスを恐れず時には笑い飛ばしながら広い視野を持って挑戦し続けます！これからもご協力のほどよろしく願いいたします。

静岡県知的障害者福祉協会 事務局 河合裕美

県知協おさらいウルトラクイズ！！

しずおか愛護 NO. 54 55号にヒントが隠されていますよ！！ホームページへアクセス！



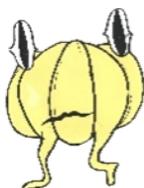
第1問

<https://shizuchifuku.org/>



静岡県知的障害者福祉協会が設立した年は昭和何年でしょうか？

第2問



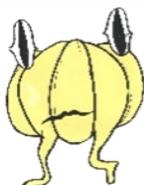
協会が主催するイベントに〇〇〇〇マラソンがありますが、〇の中に入る4文字は？

第3問



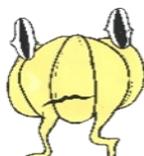
NO.55号に私（しずまる）がたくさん登場しています。さあ何か所に登場したでしょうか？

第4問



協会が発行している広報誌のタイトルは何？

第5問



私たち2人の名前は何でしょう？「〇〇まる」と「〇〇まる」

※クイズには、最終ページにあるQRコードよりご解答ください。アンケートにお答えいただき

き、クイズ全問正解者の方はよろしければ次号にお名前を掲載させていただきます。

雑 感

広報専門委員会の委員長なんて肩書きをいただいています、実際は「面白いことをやりたいだけの人」代表として、力強い委員会メンバーに支えられながら、やりたいことをやらせていただいています。

最近、「いつも事業所にいないよね、また何か始めるんでしょ？」と先回りされるようになりました。ええ、その通りです。だって福祉って、真面目にやればやるほど“面白くなる”仕事なんですから。

現場で働く仲間たちを見ていると、みんな本当にすごい。利用者さんの小さな変化に気づき、家族よりも先に成長を喜び、時には「今日の俺、ちょっといい支援したな」と自分を褒めたくなる瞬間がある。こういう“現場の宝物”を、もっと県内で共有できたらいいなと思っています。

広報誌「しずおか愛護」は、その宝物を掘り起こして、磨いて、県内にばらまくためのツールです。

広報専門委員会は、ただの“お知らせ係”じゃありません。

“静岡の福祉を面白くするチーム”です！ と勝手に僕は思っています。そしてこれからの福祉は、もっと自由でいい。もっと柔らかくていい。AI だって使えばいいし、地域の人を巻き込んでもいいし、イベントをやってもいい。僕は「福祉はもっと面白く、自由がいい」と本気で思っています。

いや、面白くしないとイケない。

だって、僕たちが楽しんでいない支援なんて、利用者さんが楽しいわけがない！

同じ支援の現場に立つ仲間へ。

どうか、

あなたの“面白い”を大事にしてください。

あなたの“こだわり”が、誰かの明日を変えます。

そして、あなたの“支援したい”という気持ちは、何よりの財産です。

広報専門委員会はこれからも、みんなの現場の声を拾い上げて、県内に広げていきます。

「福祉は楽しい」を、もっと当たり前にするために。

高橋頼太

さま
みな様へ

あんけーと おねがい
アンケートのお願い

この度は、「しずおか愛護」をお読みいただきありがとうございます。

「しずおか愛護」は静岡県知的障害者福祉協会の活動や会員施設の活動等を発信し、

より良く理解をしていただくために年3回発行しております。

本アンケートはお読みになっていただきました皆様に感想やご意見をいただき、これか

らの「しずおか愛護」発行にあたり参考にさせていただきたいと思っております。

下記QRコードまたは本協会ホームページ「しずおか愛護」のページ中にございま

すリンクよりアクセスしご回答をお願いいたします。

今後とも当協会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

静岡県知的障害者福祉協会 広報専門委員会一同

